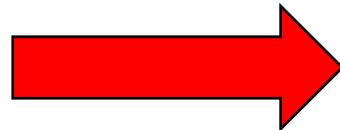


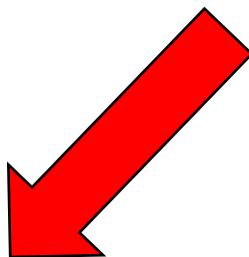
5. 成果イメージ資料



外国籍の児童に対し、日本語指導の指導員が付きっきりで対応し、また通常学級との交流授業の際は指導員が必ず同席し、通常学級と馴染みやすくなるようフォローに入った。



定期的に町教育委員会と学校とで、対象児童生徒の学校生活や授業での様子等を共有し、指導方針を固めた。



まだ手探りの状態ではあるが、適切な指導の結果、学校生活にある程度馴染むことができた。
まだまだ言語には不安があるが、これからも児童のために適切な指導やフォローを引き続き入れていく。